

令和3年度地方発明表彰調査表記載事項チェック

調査表は、審査の基礎資料です。正確な審査のためにも、下記ポイントを参照の上、書類作成にご協力ください

令和3年度地方税明細表 調査表〔様式Ⅰ-1〕

応募名称は20文字以内です。
アルファベットにもふりがなを。(例. C-MOS)

令和3年4月1日時点の年齢をご記入ください。

名簿・賞状等のデータになりますので、会社名や部署名等を省略せず、正確にご記入ください。

発明者等が複数の場合は、残りの人数を記載し、
氏名等詳細は様式Ⅰ－２に記入してください。

応募の際は、この欄に記載した共同権利者の
応募承諾書が必要です。

係争等の有無と種別を教えてください。
※応募時点で係争関係にある案件の応募は
ご遠慮ください。

この発明等に関する表彰歴です。

応募にあたっては、令和3年12月まで本件応募特許(実用新案・意匠)権の維持が必要です。
また、忘れずに捺印をお願いします。

[illegible]

〔様式 I - 2〕

[illegible]

様式 I - 1 で記載した発明者 以外の方を、この様式に記入してください(辞退者・死亡者は除く)。

転職・退職等により、特許・実用新案・意匠の出願時の
所属会社と、現在の所属会社が異なる場合は、この欄に
出願時の所属会社・部署・役職名を記入してください。

発明者が本表彰を辞退する場合、もしくは亡くなられている場合は、その方のお名前をここに記入してください（上欄には記入しないでください）。

[illegible]

● 經濟說明：時期、地區之匯兌利率與利率、匯率及國際貿易		
金融與匯率	匯、匯	匯率、匯兌、外匯
現、亡、債	匯、匯	匯兌、

様式 I - 3

※ 応募発明、特許、特許の内容は「公平の範囲」に記す。応募発明の権利を主張する場合は、
 ① 応募発明の特許 ② 特許の内容 ③ 特許の内容を記載する欄に記入。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

① 応募発明の特許
 「応募発明の特許」について、
 「従来発明の特許」の範囲に記入した場合は「従来発明の特許」の範囲に記入する。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

② 特許の内容を記載する欄に記入
 上記①で記入した「従来発明の特許」の範囲に記入した場合は「従来発明の特許」の範囲に記入する。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

③ 特許の内容を記載する欄に記入
 上記①で記入した「従来発明の特許」の範囲に記入した場合は「従来発明の特許」の範囲に記入する。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

図面、写真
 ※ 様式 I - 3 内で表
 示する場合は、図面
 は別紙に記入。

〔様式 I - 3〕

応募発明等に関して、「従来発明等の課題、応募発明等の開発に至った流れ→応募発明の目的、技術的内容→実施効果」を簡潔に記入してください。

上記①で記入した「従来発明等の課題、応募発明等の開発に至った流れ」について、社会的ニーズもふまえて、より詳細に記入してください。

上記①で記入した「応募発明等の目的、技術的内容」について、特に従来発明等の課題をどのように解決したのかを明記して、より詳細に記入してください。

図面もしくは写真は、発明を理解する上で重要です。方法の発明等図面が存在しない場合を除き、必ず入れてください。様式 I - 3 内であれば大きさ、位置は問いません。

〔様式 I - 4〕

様式 I - 4

※ 実施会社、特許、特許の内容は「公平の範囲」に記す。実施会社の特許を主張する場合は、
 ① 実施会社の特許 ② 特許の内容 ③ 特許の内容を記載する欄に記入。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

① 実施会社の特許
 「実施会社の特許」について、
 「従来発明の特許」の範囲に記入した場合は「従来発明の特許」の範囲に記入する。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

② 特許の内容を記載する欄に記入
 上記①で記入した「従来発明の特許」の範囲に記入した場合は「従来発明の特許」の範囲に記入する。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

③ 特許の内容を記載する欄に記入
 上記①で記入した「従来発明の特許」の範囲に記入した場合は「従来発明の特許」の範囲に記入する。
 ※ 特許の内容は、特許の内容を記載する欄に記入する。

図面、写真
 ※ 様式 I - 4 内で表
 示する場合は、図面
 は別紙に記入。

実施会社と権利者会社が同じ場合は「同一」と、
 違う場合はどのような関係が記入してください。
 (例: ○×より△□にライセンス供与)

各数値の単位を忘れずに記入してください。

市場占有率はできるだけ業界団体等による公表された数値等を分母に用いて計算してください。
 (データ出典資料名を記載のこと。)

輸出が納品先による二次製品の場合でも、輸出高の欄に数値を記載していただいて結構です。

応募発明の実施効果を、産業性、社会性、国際性、学術性のいずれかの観点から記入してください。
 複数選択可能です。

新聞等、記事掲載についてはこの欄に掲載年月日、掲載誌(紙)名、記事タイトルを記入してください。

金額をグラフで表現してください。

区 分	数 値	単 位	備 考
① 従来発明の特許	100	円	
② 特許の内容	100	円	
③ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
④ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑤ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑥ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑦ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑧ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑨ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑩ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑪ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑫ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑬ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑭ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑮ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑯ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑰ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑱ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑲ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
⑳ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉑ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉒ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉓ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉔ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉕ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉖ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉗ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉘ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉙ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉚ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉛ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉜ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉝ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉞ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㉟ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊱ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊲ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊳ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊴ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊵ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊶ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊷ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊸ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊹ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊺ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊻ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊼ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊽ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊾ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	
㊿ 特許の内容を記載する欄に記入	100	円	

図面、写真
 ※ 様式 I - 4 内で表
 示する場合は、図面
 は別紙に記入。

実施会社と権利者会社が同じ場合は「同一」と、
 違う場合はどのような関係が記入してください。
 (例: ○×より△□にライセンス供与)

各数値の単位を忘れずに記入してください。

市場占有率はできるだけ業界団体等による公表された数値等を分母に用いて計算してください。
 (データ出典資料名を記載のこと。)

輸出が納品先による二次製品の場合でも、輸出高の欄に数値を記載していただいて結構です。

応募発明の実施効果を、産業性、社会性、国際性、学術性のいずれかの観点から記入してください。
 複数選択可能です。

新聞等、記事掲載についてはこの欄に掲載年月日、掲載誌(紙)名、記事タイトルを記入してください。

金額をグラフで表現してください。

☆ 本書は便宜上、調査表の注意箇所・ポイントを記したものです。各項目の詳細は『地方発明表彰 募集要項』に記載してありますので、作成時は必ずこちらをご確認ください。

☆ また、発明協会ホームページでも記載方法を紹介しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。
 (http://koueki.jiii.or.jp/)

お問合せ先 : ・最寄りの各地域発明協会(『募集要項』裏面参照)
 ・(公社)発明協会 発明奨励グループ (Tel : 03-3502-5431)